



やすらぎ



ホームページ



Instagram



夏休み

いっぱいチャレンジしました



2 ページ 決算報告

4 ページ ボランティアチャレンジ

7 ページ 参加者募集 8 ページ 共同募金

令和5年度決算報告

5月30日の監査を経て、6月10日に理事会、6月24日に評議員会が開催され、令和5年度収支決算が承認されましたのでご報告いたします。

なお、財務関係諸表は、社会福祉協議会で閲覧ができます。

貸借対照表

令和6年3月31日現在

単位:円

資産の部				負債の部			
科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	74,196,467	75,202,361	△ 1,005,894	流動負債	30,211,634	22,350,108	7,861,526
現金預金	55,166,423	67,477,023	△ 12,310,600	事業未払金	20,307,047	8,724,635	11,582,412
事業未収金	8,545,613	5,713,317	2,832,296	その他の未払い金	968,440	777,930	190,510
未収金	510	0	510	1年以内返済予定リース債務	780,450	0	780,450
未収補助金	4,156,203	1,687,699	2,468,504	未返還金	1,114,450	8,308,507	△ 7,194,057
前払費用	6,327,718	324,322	6,003,396	その他の未返還金	2,255,479	0	2,255,479
固定資産	190,737,484	183,652,609	7,084,875	職員預り金	623,768	474,036	149,732
基本財産	3,000,000	3,000,000	0	賞与引当金	4,162,000	4,065,000	97,000
定期預金(基)	3,000,000	3,000,000	0	固定負債	49,414,210	44,353,470	5,060,740
その他の固定資産	187,737,484	180,652,609	7,084,875	リース債務	4,327,950	0	4,327,950
建物	37,350,658	38,778,339	△ 1,427,681	退職給付引当金	45,086,260	44,353,470	732,790
建物付属設備	10,543,883	11,446,969	△ 903,086	負債の部合計	79,625,844	66,703,578	12,922,266
構築物	1,010,754	1,065,868	△ 55,114	純資産の部			
車両運搬具	2,472,912	3,243,153	△ 770,241	基本金	3,000,000	3,000,000	0
器具及び備品	3,532,249	4,100,758	△ 568,509	基本金	3,000,000	3,000,000	0
有形リース資産	5,108,400	0	5,108,400	国庫補助金等特別積立金	1,333,250	1,249,500	83,750
ソフトウェア	124,098	155,782	△ 31,684	その他の積立金	82,455,780	77,455,780	5,000,000
退職手当積立基金預け金	45,086,260	44,353,470	732,790	福祉基金積立金	15,169,178	15,169,178	0
福祉基金積立資産	15,169,178	15,169,178	0	リコール等購入積立金	7,113,392	7,113,392	0
リコール等購入積立資産	7,113,392	7,113,392	0	福祉施設建設積立金	10,500,656	5,500,656	5,000,000
福祉施設建設積立資産	10,500,656	5,500,656	5,000,000	法人運営積立金	30,139,387	30,139,387	0
法人運営積立資産	30,139,387	30,139,387	0	介護保険運営安定化積立金	19,533,167	19,533,167	0
介護保険運営安定化積立資産	19,533,167	19,533,167	0	次期繰越活動増減差額	98,519,077	110,446,112	△ 11,927,035
貸付事業貸付金	42,000	752,000	△ 710,000	次期繰越活動増減差額	98,519,077	110,446,112	△ 11,927,035
リース引当金	10,490	10,490	0	(うち当期活動増減差額)	△ 6,927,035	2,127,708	△ 9,054,743
徴収不能引当金	0	△ 710,000	710,000	純資産の部合計	185,308,107	192,151,392	△ 6,843,285
資産の部合計	264,933,951	258,854,970	6,078,981	負債及び純資産の部合計	264,933,951	258,854,970	6,078,981

資金収支計算書

(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

単位:円

勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
会費収入	10,534,500	人件費支出	119,381,364
寄付金収入	155,000	事業費支出	39,498,743
経常経費補助金収入	55,478,631	事務費支出	22,823,881
受託金収入	81,458,514	貸付金支出	0
貸付事業収入	0	共同募金配分金事業費	6,206,482
事業収入	5,030,690	助成金支出	5,641,750
負担金収入	6,848,147	負担金支出	6,254,339
介護保険事業収入	12,738,007	その他の支出	8,505
障害福祉サービス等事業収入	26,061,290		
受取利息配当金収入	2,339		
その他の収入	376,478		
事業活動収入計	198,683,596	事業活動支出計	199,815,064
		事業活動資金収支差額	△ 1,131,468
施設整備等補助金収入	382,000	固定資産取得支出	704,748
固定資産売却収入	27,000	ファイナンス・リース債務の返済支出	851,400
施設整備等収入計	409,000	施設整備等支出計	1,556,148
		施設整備等資金収支差額	△ 1,147,148
積立資産取崩収入	0	積立資産支出	5,000,000
その他の活動による収入	3,211,320	その他の活動による支出	3,944,110
流動資産評価益等による資金増加額	21,436	その他の活動支出計	8,944,110
その他の活動収入計	3,232,756	その他の活動資金収支差額	△ 5,711,354
当期資金収支差額合計			△ 7,989,970
前期末支払資金残高			56,917,253
当期末支払資金残高			48,927,283

事業活動計算書

(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

単位:円

勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
会費収益	10,534,500	人件費	120,211,154
寄付金収益	155,000	事業費	39,498,743
経常経費補助金収益	55,478,631	事務費	22,823,881
受託金収益	81,458,514	共同募金配分金事業費	6,206,482
事業収益	5,030,690	助成金費用	5,641,750
負担金収益	6,848,147	負担金費用	6,254,339
介護保険事業収益	12,738,007	減価償却費(サービス)	5,312,461
障害福祉サービス等事業収益	26,061,290	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 298,250
その他の収益	303,810	徴収不能引当金繰入	0
サービス活動収益計	198,608,589	サービス活動費用計	205,650,560
		サービス活動増減差額	△ 7,041,971
受取利息配当金収益	2,339		
その他のサービス活動外収益	72,668		
サービス活動外収益計	75,007	サービス活動外費用計	8,505
		サービス活動外増減差額	66,502
施設整備等補助金収益	382,000		
固定資産売却益	26,999	固定資産売却損・処分損	1
		国庫補助金等特別積立金積立額	382,000
前期繰越修正益	21,436	前期繰越修正損	0
特別収益計	430,435	特別費用計	382,001
		特別増減差額	48,434
当期活動増減差額			△ 6,927,035
前期繰越活動増減差額			110,446,112
当期末繰越活動増減差額			103,519,077



社協会費と赤十字会費のお礼

社会福祉協議会の貴重な自主財源である「社協会費」と日本赤十字社の活動資金となる「赤十字会費」の募集につきましては、各区長・組長様及び関係者のご協力により、今年度も多くの市民の皆さまにご加入いただきました。心より厚くお礼申し上げます。

皆さまから納入していただいた社協一般会費の50%は、市内11地区にある地区社会福祉協議会活動の財源として還元され、地域の福祉活動や各種福祉団体支援のために使われます。

また、赤十字会費は、日本赤十字社山梨県支部に送金され、国内外の人的活動のために活用されます。

地区名	社会福祉協議会会費		日本赤十字社会費	
	会員数(世帯)	納入金額(円)	会員数(人)	会費納入額(円)
加納岩	1,722	1,722,000	1,666	1,152,000
日下部	1,631	1,631,000	1,502	1,180,800
八幡	941	941,000	890	804,000
山梨	1,097	1,097,000	1,094	1,045,000
日川	931	931,000	896	698,000
後屋敷	1,011	1,011,000	955	726,000
岩手	316	316,000	286	229,200
諏訪	804	804,000	780	538,500
中牧	411	411,000	407	330,500
西保	189	189,000	187	170,500
三富	261	261,000	258	266,500
その他	-	-	1	1,000
合計	9,314	9,314,000	8,922	7,142,000

被災地支援を通して感じたこと

令和6年1月1日に発生した能登半島地震に対し、現地の災害ボランティアセンターの応援スタッフとして山梨市社会福祉協議会の職員として6月12日から6月18日までの7日間、石川県能登町に派遣されました。

能登町内全域では当時は応急的に道路の陥没箇所を毎日埋める作業を行う程度でしか道路整備が行われていませんでした。家屋や商店などは全壊してしまいましたが未だ手つかずなところ、半壊で家全体にヒビが入っていても生活しているところ、ひとつの街のほとんどが住民が仮設住宅や町外(主に金沢市)に引っ越してしまえば半ゴーストタウン化しているところが点在していました。今回の派遣で被災者の生の声を聴き、未だ苦しい生活を強いられていること、小さな光を求めて必死で生きようとしていることが言葉の端々に見えました。それ故に涙を流しながら助けを求められたこともありましたが、多くの被災者からは自分たちの生活の復興のためにボランティアが必死に頑張ってくれている姿に感動と感謝の意を込めて、たくさんの「ありがとう」を聞くことができました。地震発生から半年以上経ち、報道もあまりされなくなり風化しつつありますが、未だ多くの方々が苦しい生活をしていることに改めて目を向ける必要があると感じました。

(山梨市社協職員T)

ありがとう

●ご寄付の報告●

牛乳パック
山下米子様(上神内川)・飯島祥子様(小原西)・古屋八重子様(市川)・深澤一女様(三富上荻原)・林宏明様(笛吹市春日居町)
古切手・ベルマーク

【個人】鈴木貴美子様(上神内川)・西川しげ美様(小原西)・雨宮百合子様(北)・竹川千代美様(牧丘町西保中)・大村育子様(牧丘町倉科)

【事業所・団体】

帝京福祉専門学校様・山梨市文化協会古典文学部様・山梨郵便局様・山梨ライオンズクラブ様
(令和6年8月30日受付分までを掲載)

皆さまからの寄付金は地域福祉活動財源として、古切手・ベルマークなどは市内障害者施設にお届けしています。

表紙写真説明

夏休みボランティアチャレンジ2024の様子です。

夏休みボランティアチャレンジ

◆夏休みボランティアチャレンジ

夏休み期間中に、小・中・高生を対象に、今年もボランティアチャレンジを開催しました。延べ、150名の児童・生徒の皆さんが参加してくれました。これからの生活において「何か」を見つけるきっかけの一つになってくれると嬉しいです。参加者の感想を一部ご紹介します。山梨市社会福祉協議会では、皆さんの「知りたい・学びたい」をサポートしていきます。「原文のまま一部掲載」

★ユニバーサルデザインを考えよう

諦めない未来“をコンセプトに福祉用具体験をおして、誰もが安心して暮らせる生活について学びました。

車いすの体験をしてみて、おるとき、めっちゃこわかったです。車いすの人がいたら、助けてあげたいと思います。(笛川小学校6年)

車いすで段差をのぼる時は大人ではなくても、力を使えばのぼれることがわかりました。人とコミュニケーションをとるときは、透明の50音表を使えば分かり合えることを知りました。家の人に教えたいと思いました。(山梨北中学校1年)



★赤十字ボランティア

三角巾を使った応急法を学び心肺蘇生法を見学しました。

三角巾の結び方や手当での仕方はどうやるんだろうと気になっていたから、やり方を知れて生活にも役立ちそうだと思った。AEDや心臓マッサージをちゃんと見たのは初めてだったからこんなふうになるんだと思った。(後屋敷小学校6年)

たぶんこういう、体験をあまりしないからとても良い勉強になった。今日教えてもらったことなどをこれから生かしていくことと思った。(山梨南中学校2年)

★認知症(きつず)サポーター

認知症になった時の心のもどかしさや、認知症への理解を学びました。

近くに住むおばあちゃんにも同じようにやさしくせつしてあげればよろこぶと思いました。(日下部小学校4年)

認知症になった本人も

まわりも不安を抱える

中で支え合えること。

希望を捨てずに工夫できる

ことを自分もやっていき

たいと思った。

(日川高校2年)

★手話体験

声の聞きとりづらい方とのコミュニケーションを体験学びました。

聞こえない人にも話す手段があつて、楽しくすごしていることが分かった。手話もおぼえられてよかった。(山梨小学校2年)

手話で伝えられる表現が増えたのが楽しいと思った。聞こえない人への理解をもっとし行きたいと思える体験になった。また、ボランティアを体験したいなと思った。(山梨高校2年)



山梨市障害者福祉会「秋」の行事参加者募集!

山梨市障害者福祉会では、市内在住または在勤の障がい者および家族、介助者を対象として、「秋」の行事を計画しています。ぜひご参加ください!

《清掃奉仕活動》

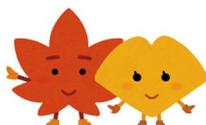
日時 10月23日(水) 午後2時~3時まで
※雨天時は11月1日(金)に延期

場所 万力公園内

受付 午後1時30分から
噴水広場前集合

持ち物 軍手・タオル

締切 10月11日(金)まで



《スポーツ大会》

日時 10月17日(木) 午前10時~
※雨天時は10月18日(金)に延期

場所 山梨市役所 小原スポーツ広場

参加費 100円(当日徴収)

締切 10月1日(火)まで

申込・問合せ 市障害者福祉会事務局

☎ 22-8755 (市社協内)

赤十字防災セミナー「災害の備え」

目的 私たちのいのちや暮らしを脅かす災害が数多く発生している中で、身近に起こりえる災害の知識を深め、自分自身や地域の皆さんでできることを考え、災害への備えを進めることを目的とする。

日時 令和6年12月17日(火) 午後1時30分~午後4時まで

場所 山梨市民会館 4階 401会議室

内容 講義: 災害への備え、実技: 三角巾を使用した応急手当

講師 赤十字救急法指導員

対象者 市内在住、在勤、在学で関心のある方
山梨市赤十字奉仕団員

受講料 無料

持ち物 筆記用具

定員 先着50名

申込方法・期間

10月21日(月)~11月6日(水) 平日午前8時30分~午後5時15分
上記の時間外は受け付けません。なお、定員になり次第締め切ります。

申込先 市社協 ☎ 22-8755



第20回地域福祉大会・第16回ボランティア大会

開催日 令和6年11月30日(土)

場所 山梨市民会館 303会議室(旧ちどりの間)など

時間 ①第一部 地域福祉大会 午前10時から午前10時45分

②第二部 「山梨市支え合いシンポジウム」 午前10時45分から正午
コーディネーター さわやか福祉財団 鶴山芳子氏

③第三部 ボランティア大会 午後1時から午後3時30分

市内ボランティアさんによる活動発表及びボランティアバザー

※正午~午後1時 非常食提供があります。(協力: 山梨市赤十字奉仕団)



ひとり親家庭・両親のいない家庭「一日行楽」参加者募集!

～東京ディズニーランドで楽しい思い出を～

本市社協では、共同募金配分金を受け、「一日行楽」を実施します。

- 旅行日** 令和6年11月3日(日)
対象 市内在住の高校生までの子どもをもつ、ひとり親家庭・両親のいない家庭
参加費 大人 10,900円
中人(中高生) 9,000円
小人(4歳～小学生) 5,600円
※幼児は旅行日現在の齢に基づく
定員 40名(定員になりしだい締切)
申込み 9月30日(月)～10月10日(木)までに申込書と参加費を市社会福祉協議会本所へご持参ください。受付は、8:30～17:00となります。
(参加費はお釣りのないようになさってください。電話等での申込みはできません。)
その他 申込みの際にひとり親家庭等の事実が確認できるものをご提示ください。申込書は市社協ホームページからもダウンロード出来ます。
問合せ 市社協 ☎ 22-8755



『レクリエーション講習会』参加者募集!

いきいきサロンや、ボランティア活動の場で楽しく活用できるレクリエーションを学んでみませんか。参加費は無料です。

- 開催日** ①11月11日(月)
②11月25日(月)
③12月2日(月)
時間 すべて午後1時30分～3時30分
会場 山梨市老人健康福祉センター
3階集会室(山梨市小原西649-1)
対象 ふれあい・いきいきサロン及びボランティアグループ関係者、関心のある市民の方
内容 ①楽しく筋トレ・脳トレ実技
②クラフトと福祉レクリエーション
③室内でできる軽スポーツ
講師 山梨県レクリエーション協会理事及び同協会公認指導者
持ち物 筆記用具・飲物
定員 各回とも20名(先着順)
問合せ 市社協 ☎ 22-8755
各回、1週間前までにお申し込みください。

朗読講習会受講生募集!

音訳技術を学び、朗読ボランティアとして活動する方を養成する講座を開催します。音訳とは、視覚障がい者のために、書いてあるものを正確に読むことをいいます。音訳が初めての方、すでに朗読ボランティアとして活動をしている方、どなたでもご参加ください。

- 開催日** ①12月2日(月)
②12月9日(月)
③12月16日(月)
時間 いずれも午後1時30分～3時30分
会場 山梨市社会福祉協議会 会議室
内容 ①朗読と私 ②朗読の魅力
③朗読の世界
対象 朗読に関心のある方
持ち物 筆記用具・飲物
参加費 無料
定員 20名(先着順)
申込締切 11月8日(金)
申込・問合せ 市社協 ☎ 22-8755

『令和6年介護入門講座 in 山梨市』参加者募集!

資格はなくても介護の仕事に興味のある方を対象とした介護入門講座を開催します。皆様の参加をお待ちしています。

- 日時** 令和6年10月29日(火) 午後1時25分～午後4時30分
(受付 午後1時10分～)
会場 山梨市社会福祉協議会(山梨市小原西843-4)
対象 介護の仕事に興味のある方、まだまだ元気な中高年の方
短時間の仕事を探している主婦(夫)の方、親の介護に備え学びたい方
持ち物 筆記用具、飲み物
定員 20名(先着順)
締切 10月15日(火)
申込み 参加申込フォーム、又は電話でお申し込みしてください。☎ 055-254-8654
電話での申込受付は、月～金(土日祝日を除く)9:00～17:00
問合せ 山梨県社会福祉協議会 福祉人材センター(担当:石原) ☎ 055-254-8654



申込フォーム
QRコード



コロナ禍を経て、ボランティア活動再開 ボランティア山桜会

「会って、集まって、つながって」きた活動が突然に制限され、人と人が直接つながりを持つことが困難な状況だったコロナ禍では、やむなく休止していた活動を今年度再開しました。

久しぶりに開催した対面での総会では、会の目的を改めて確認し、活発な意見交換のもと事業計画を立てました。会員の減少や高齢化などの問題はありますが、まずは、自分たちにできること、身近な問題に取り組むことを大切にして活動することを誓いました。

6月11日には、山梨市役所三富支所、基幹集落センター周辺の美化活動を実施しました。

ボランティア山桜会では会員を募集しています。三富地域にお住いの方でご興味のある方は、ぜひ、お問合せください。

山梨市社会福祉協議会三富支所 ☎ 39-2294



ちどり温泉「県民の日」 入館料無料のお知らせ

県民が、郷土について理解と関心を深め、ふるさとを愛する心を育み、共に次世代に誇り得るより豊かなふるさと山梨を築き上げることを期待する日とされる県民の日。山梨県民の方は、入館料を無料とさせていただきます。

日時 令和6年11月20日(水)
 営業時間 受付時間 午前9時～午後7時45分
 入浴終了 午後8時
 入館料 山梨県民無料
 ※山梨県民でない方は520円
 問合せ 山梨市老人健康福祉センター
 ☎ 22-8755

三富地区社会福祉協議会

皆さん、こんにちは。三富地区社会福祉協議会では、昨年11月に「すこやか福祉まつり」を開催し100名の方が参加していただき、楽しい一日を過ごしました。午前は式典後、出前講座で「人生100年時代認知症を知ろう」を甲州ケアホームの保坂和輝氏に講演をしていただきました。この時間は皆さん真剣な顔でくいているように聞いていました。保坂講師の質問に「笑って生活していますか。楽しみがありますか。夢がありますか。健康ですか。お薬をのんでいますか。」を聞かれ、はっとした人やこれから笑い・夢を持ち楽しんで行こうと考えた方がおられたと思います。

三富地区社会福祉協議会では、隣り近所、地域で気軽に声かけをし顔が見える関係づくりでふれあい、支えあい、見守りあいの近所のネットワークづくりを目標に掲げています。近所の方とふれあうことで災害時における協力体制も構築できます。

今後、三富地区社会福祉協議会では、福祉運動会、福祉まつりを企画していますので、多くの方に参加していただきつながりを深めていきたいです。

救急法基礎講習会

8月6日(火)・7日(水)に救急法基礎講習会を開催しました。市内在住・在学・在勤の17名の方々にご参加いただきました。赤十字救急法指導員から「赤十字救急法」「一時救命処置」などの講義と実技を学び、4時間という長い時間でしたが真剣に取り組み、最後には実技と筆記の試験を行いました。評価合格者には「赤十字ベーシックライフサポーター」の資格証を交付しました。



赤い羽根共同募金運動へのご協力をお願いします



今年度も10月1日から3月末日まで「赤い羽根共同募金運動」(10月1日から12月末日を通常募金、1月1日から3月末日をテーマ募金)が全国一斉に展開されます。皆さまの「たすけあい精神」に支えられる共同募金運動にご協力くださいますよう、よろしくお祈りします。

令和6年度募金(令和7年度配分事業)
山梨市共同募金委員会

募金目標額 **7,931,000円**

広域配分 3,491,000円

広域配分

山梨県全域を対象に福祉活動を行っている施設や災害援護金など配分されます。(※山梨市内事業含)



地域配分 4,440,000円

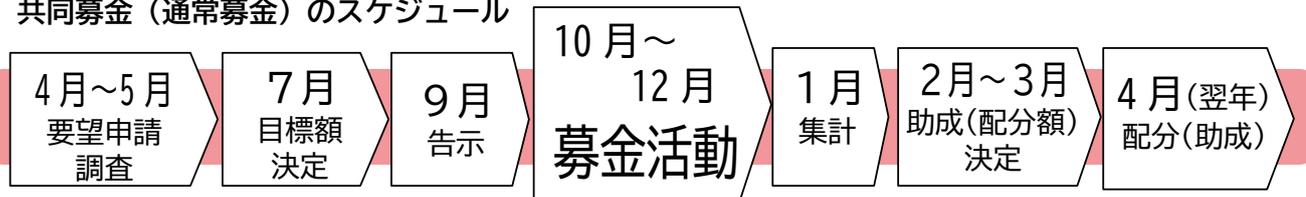
地域配分

山梨市内の福祉活動に配分されます(※歳末たすけあい事業含)

地域配分で行われる主な事業(令和6年度募金【令和7年度配分事業】)

- ふれあい・いきいきサロン事業 ○福祉のこころ醸成事業 ○広報啓発事業
- 地域福祉大会・ボランティア大会開催事業 ○高齢者健康・スポーツ事業
- 地域協働事業 ○歳末激励訪問事業 ○学習支援教材整備事業

共同募金(通常募金)のスケジュール



○どのように活用されているの？

共同募金は、「共同募金会」という民間団体によって、都道府県単位で行われる民間の募金です。大災害の支援を除いて県外等では使われず、山梨県の民間社会福祉施設や団体を通じて、高齢者や障害者、児童のために活用されています。

○赤い羽根募金と共同募金は同じ？

「赤い羽根共同募金」は、共同募金の愛称です。

○どうして協力しなくてはならないの？

募金は任意です。しかし、皆さんの身近には、体の不自由な方や高齢者など、助けを必要とする方々が暮らしています。誰かの役にしたいという皆さまのお気持ちをお寄せください。

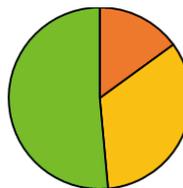
○なぜ目標額があるの？

共同募金は、寄附が集まってから用途を決める募金ではなく、あらかじめ使いみちや集める目標額を決める「計画募金」です。配分申請を受けてから、その必要性を考慮し、使いみちの計画がたてられ目標額が決定します。このため、目標額を達成するために、一世帯あたりの目標額を示しています。

1世帯あたりの募金目安額は700円

700円募金していただくとおむね次のように使われます

★約360円が
優先的に山梨市内の地域福祉活動に使われます



★約105円が
山梨市内の歳末たすけあい事業に使われます

★約235円が
山梨市を含む県全体の福祉活動に使われます

